

【Web 公開】

RX スマート・コンフィグレータ V1.2

概要

RX 用スマート・コンフィグレータ V1.2 を Web 公開します。スマート・コンフィグレータは、統合開発環境 e<sup>2</sup> studio のプラグインとして先行リリースしていましたが、スタンドアロン版を公開します。スタンドアロン版スマート・コンフィグレータは、統合開発環境 CS+ と連携して動作します。

1. 製品の特長

スマート・コンフィグレータは、「ソフトウェアを自由に組み合わせられる」をコンセプトとしたユーティリティです。FIT モジュールのミドルウェアのインポート、ドライバコード生成、端子設定の 3 つの機能で、お客様のシステムへのルネサス製ドライバの組み込みを容易にします。

FIT モジュールの詳細はこちらを参照ください。

<https://www.renesas.com/solutions/rx-applications/fit/about-fit.html>

➤ FIT モジュールのミドルウェアをインポート

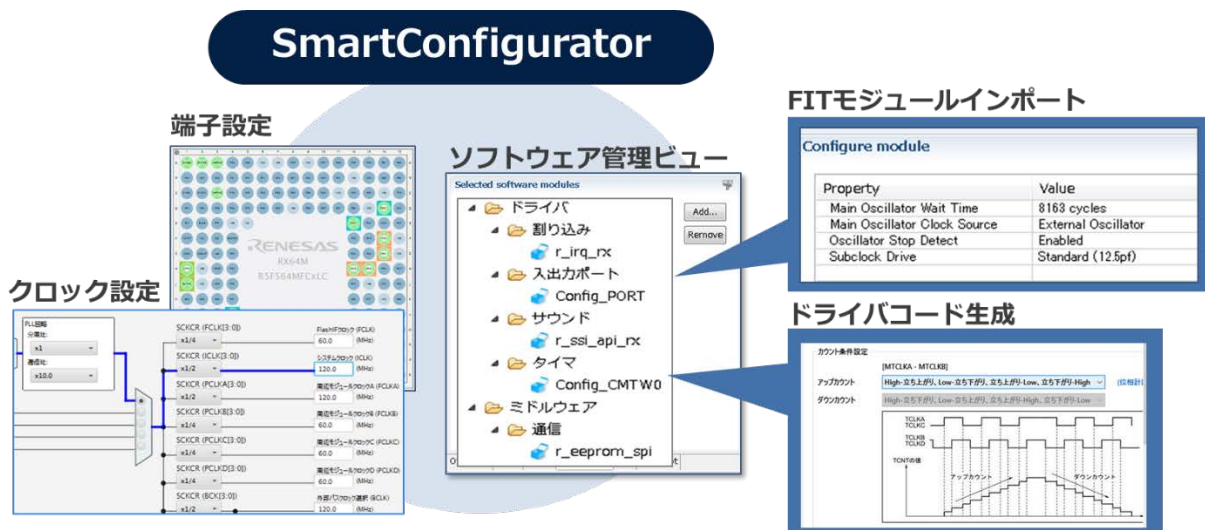
RX ファミリ向けに提供するソフトウェア・プラットフォーム (フレームワーク) である FIT モジュールをインポートし、さらに端子などの設定が変更可能です。また、ドライバコード生成との併用もできます。

➤ ドライバコード生成

周辺機能を GUI 上で設定し、設定内容に応じたドライバコードが生成されます。周辺機能の設定誤りのチェック、チャンネルの変更にも対応しています。

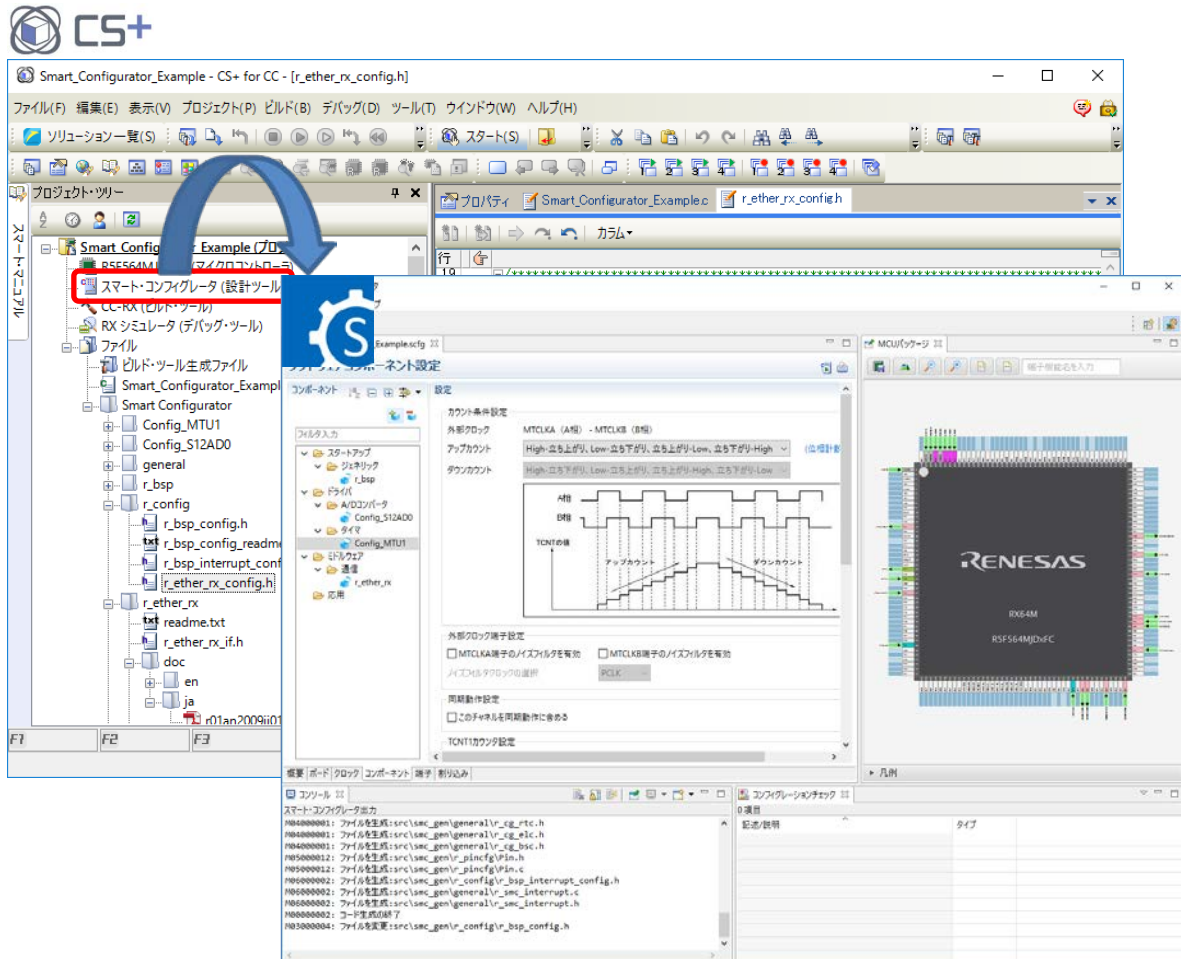
➤ 端子設定

端子配置図や端子配置表で兼用端子の競合について確認、解決することができます。また、競合発生時も端子割り当て先変更ボタンで割り当て先を自動変更し、ワンクリックで競合を解決します。



なお、スタンドアロン版スマート・コンフィグレータは、「CS+ スマート・コンフィグレータ通信プラグイン V1.00」をインストールすることで統合開発環境 CS+ と連携して動作します。

下記図は、スマート・コンフィグレータと連携ツールである CS+ のシステム構成を示します。CS+ からスマート・コンフィグレータを起動し、スマート・コンフィグレータの GUI 上で周辺機能を設定してください。スマート・コンフィグレータは、設定した内容に応じてソースファイルを生成し、CS+ のプロジェクトに登録します。



## 2. サポート MCU

RX ファミリー : RX130, RX64M, RX65N, RX651 グループ

## 3. 動作環境

IBM PC/AT 互換機

Windows® 10 (32 ビット版, 64 ビット版)

Windows® 8.1 (32 ビット版, 64 ビット版)

Windows® 7 (32 ビット版, 64 ビット版)

プロセッサ : 1GHz 以上 (ハイパースレッディング, マルチコア CPU に対応)

メモリ容量 : 推奨 2GB 以上。最低 1GB 以上 (Windows 10, および 64 ビット版の Windows は 2GB 以上)

ハードディスク容量 : 空き容量 1GB 以上

ディスプレイ : 1024×768 以上の解像度, 65536 色以上

## 4. 入手方法

以下の URL から、インストーラおよびプラグインをダウンロードしてインストールしてください。  
(8月4日からインストーラ掲載予定)

<https://www.renesas.com/smart-configurator#downloads>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.08.01	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社  
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先  
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。